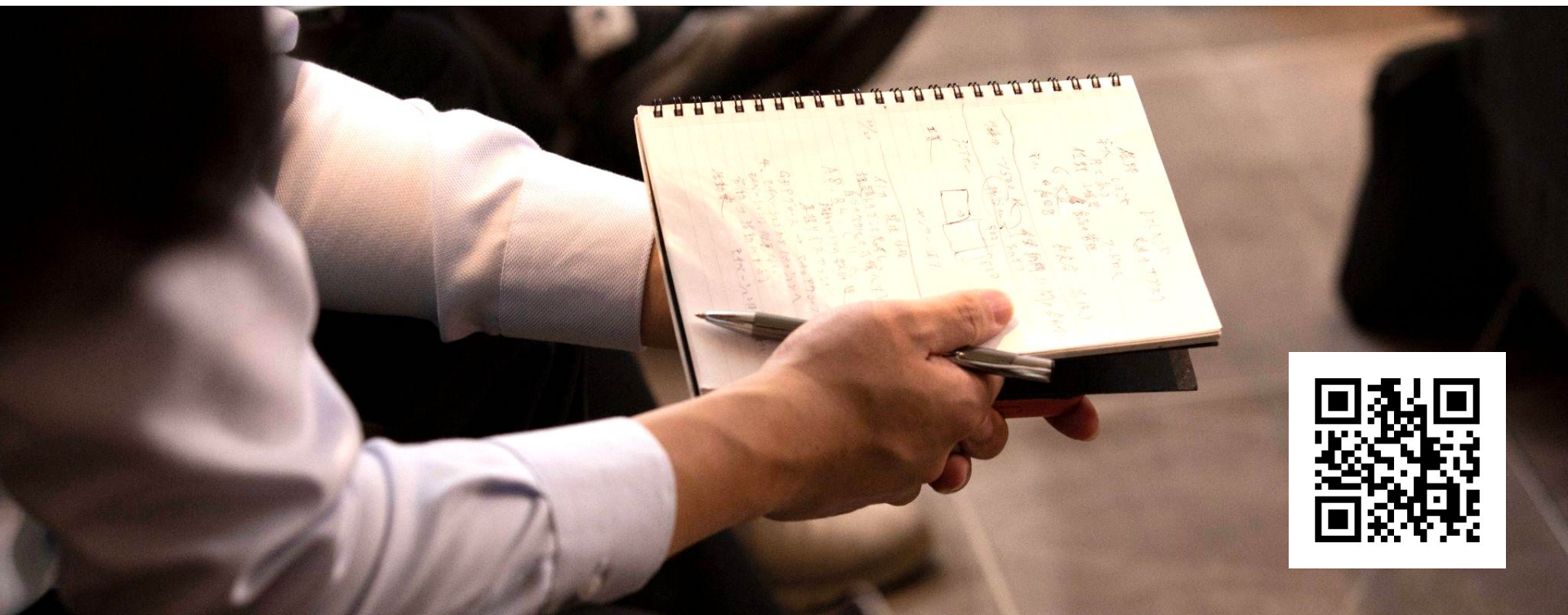


受講検討企業様向け 紹介資料

L UNIV. 未来を担うイノベーション人材を育成する リバネスユニバーシティー

主催：株式会社リバネス



はじめに | リバネスユニバーシティのターゲット

リバネスユニバーシティは、「受講生が自ら思考し、実践し、成長する」ことを達成します。また、「課題解決への挑戦」という共通項をもつ異業種・異分野の受講生と共に学ぶことで、多様な視点やアプローチに触れ、自らの思考を加速度的に深化させることが可能です。

大手企業の新事業創出担当者・シニア人材

大企業向け

固まった思考をほぐし、
徹底的に「やってみる」。

中堅企業の経営者

中小企業向け

異分野連携力を鍛え、
自社の次の挑戦を創る。

ベンチャー企業の「社員」

ベンチャー向け

「コトを仕掛け、やり切る」
叩き上げ幹部を育てる。

何か「やりたいこと」がある学生

学生向け

今すぐやってみよう。
失敗して成長しよう。

共に学び
新しいコトを
起こす

リバネスについて | 年間200以上のプロジェクトを創出する研究者集団

リバネスユニバーシティーを主催する株式会社リバネスは、全社員が修士号もしくは博士号をもつ研究者集団です(社員数53名 2023年2月時点)。2002年の設立以来、「科学技術の発展と地球貢献を実現する」というビジョンを掲げ、教育・人材・研究・創業の4領域でさまざまなパートナーを巻き込みながら新たな知識を生み出すプロジェクトに取り組んできました。リバネスユニバーシティーは、その実践的なノウハウを統合し、外部に向けてオープンに提供する人材育成プログラムです。

プロジェクト創出、ベンチャー支援の実績

プロジェクト創出

研究開発型ベンチャー支援(国内外)

年間 **200** 以上

3,000 以上

設立の目的 | 「地球の持続的な発展のため」の人材育成の場を作る



地球貢献型リーダーを育成する

環境破壊、気候変動、あるいは経済格差など、世界には大規模かつ複雑な課題が山積しています。それらの原因をシンプルに表現することはできません。しかし、いずれの課題においても共通する要素が一つあります。それは「バランスが崩れている」ということです。つまり、いかにして「調和」を実現するか、が解決の鍵となります。

これからの時代には、組織の規模の大小や領域に関わらず、「異質なものの同士の分断をなくす」というスタンスが求められます。「ビジネスのために」「業界のために」「地域のために」といった視点から一旦距離を置き、あるいは「人類のために」という視点すら超えて、「地球のために」という極めて広い視野で物事を考える必要があるということです。そうした概念を習得し、広い視野を備えた地球貢献型リーダーを育成すること。それがリバネスユニバーシティの最終的な目的です。

特徴 | 組織の枠組みを超えた、人材育成の場



多様な組織と育成の場を開発し、異業種・異世代が参加し、学び合う場しくみを作っています

ボードメンバー | 研究開発と事業創出を熟知するメンバー



理事長
花井陳雄
リバネスキャピタル 取締役
元・協和キリン 取締役会長



副理事長
森安康雄
リバネスキャピタル 取締役
元ベネッセホールディングス
EdTech Lab部長



理事
丸幸弘
リバネス
代表取締役 グループCEO



理事
高橋修一郎
リバネス
代表取締役社長COO



理事
井上 浄
リバネス
代表取締役社長CKO



アドバイザリーボード
鈴木健吾
ユーグレナ
執行役員研究開発担当



アドバイザリーボード
林田英樹
東京農工大学大学院
工学府産業技術専攻 教授



アドバイザリーボード
瀬々潤
ヒューマノーム研究所
代表取締役社長



アドバイザリーボード
山田拓司
メタジェン
取締役副社長CTO



アドバイザリーボード
宇井吉美
aba 代表取締役

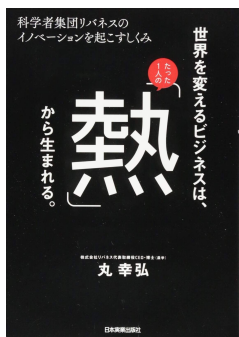
育成する人材像 | これからは誰もが「新しいコトを起こす」時代

100年先の未来に思考を飛ばして「地球貢献」を本気で考え、実践しながら自分の価値観、マインド、行動を変化させていきます。

1. 業務にとらわれない「ビジョン」を持つ
2. 異質なものと共感を創れる
3. 常識を捨て、自ら率先して変化する
4. 研究者的思考と経営者的思考の両方をもつ
5. 小さく細かく、多く。できるだけ早く試す

育成する人材像 | 組織を超えて新しい価値を創る、2つの概念

イノベーションを生み出すQPMIサイクル



世界を変えるビジネスは、たった1人の「熱」から生まれる。
日本実業出版社

QPMIとは、Question、Passion、Mission、Innovationの頭文字を組み合わせたものです。プランを立てなければ始まらないPDCAは役に立たない。「自分が解決したい課題」から始まり、課題を解決したいという強烈な情熱で、諦めずに試行錯誤を繰り返すことで持続可能な形(チーム・事業)を生み出し、結果的に革新や発明が生まれる。

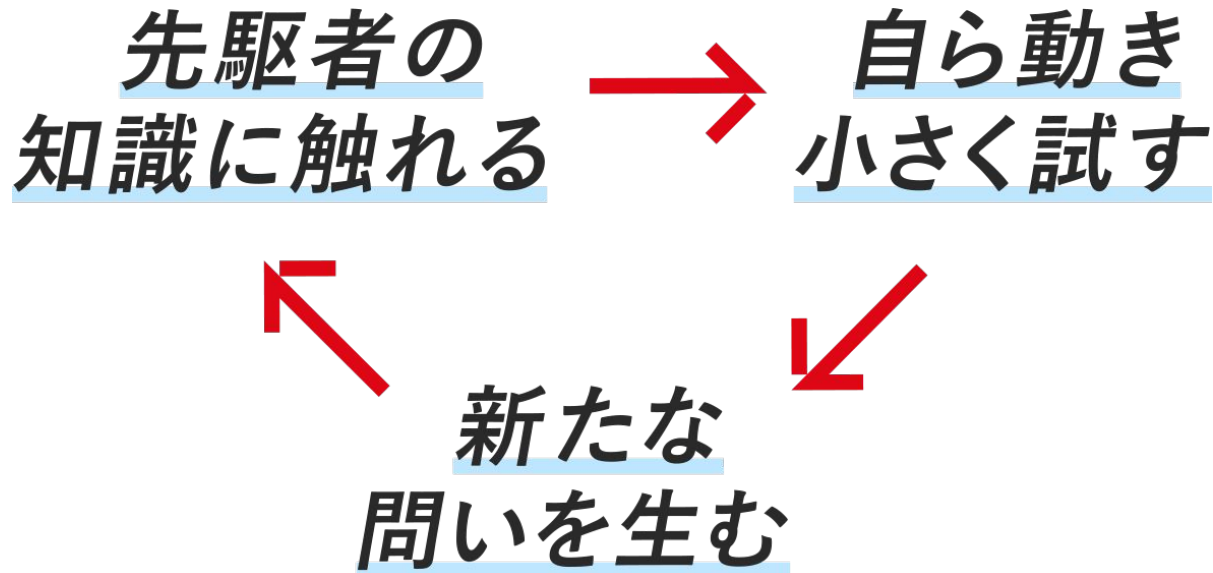
異なるものに橋を架けるサイエンスブリッジコミュニケーション



誰もが「地球貢献型リーダー」になれる思考法
リバネス出版

異分野や異業種など、自らとは異なる存在に対して、「共感的コミュニケーション」と「交渉的コミュニケーション」の2つの力で双方の橋渡しを行い(=ブリッジ)、課題解決に資する新たな知識をつくりだすこと。これをリバネスでは「サイエンスブリッジコミュニケーション」と呼んでいます。

プログラムの特徴 | 新たな概念、仮説の実践、組織での自走



先駆者の知識に触れる 🖱️

多様なディープテックベンチャーのゲスト登壇や事例紹介

→ これからの時代に求められる
新たな概念を獲得

自ら動き小さく試す 🖱️

ディスカッション、プロジェクト等
アウトプット重視のカリキュラム

→ 自主性が求められる環境で
仮説の実践を経験

新たな問いを生む 🖱️

課題-仮説-実証-分析-課題…と
いうプロセスを短期間で経験

→ そのノウハウを**所属組織に**
持ち帰り自走する

プログラムの特徴 | 「共通の目的意識」と「多様な視点」の相乗効果

カリキュラムの基本構造

講義(新たな概念の習得) + **ゼミ**(新たな概念の実践)

「場」としての特徴

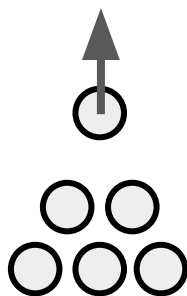
異業種・異分野の受講生 + **アウトプット**の機会
+ **多様なフィードバック**

リバネスユニバーシティーは、「講義+ゼミ」の基本構造によって「学びが腑に落ちる」ことを達成します。また、「課題解決への挑戦」という共通項をもつ異業種・異分野の受講生と共に学ぶことで、多様な視点やアプローチに触れ、自らの思考を加速度的に深化させることが可能です。

プログラムの特徴 | 個人のキャリアアップではなく、組織のリーダーを育成

一般的な人材育成プログラム

個人のキャリアアップが目的



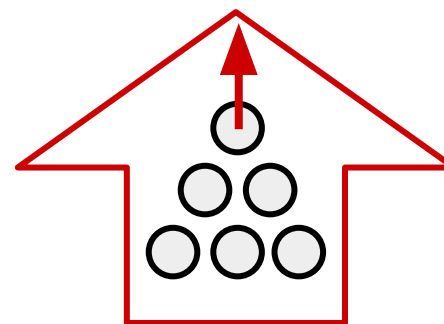
<育成内容>

定型化したスキル／前例のある課題への対応／
トレンドベースの新規事業構想 etc.

- 未知の変化への対応力はスコープ外
- 組織への波及効果が限定的
- 獲得スキルが所属組織にマッチしないことも

リバネスユニバーシティ

組織のリーダー育成が目的



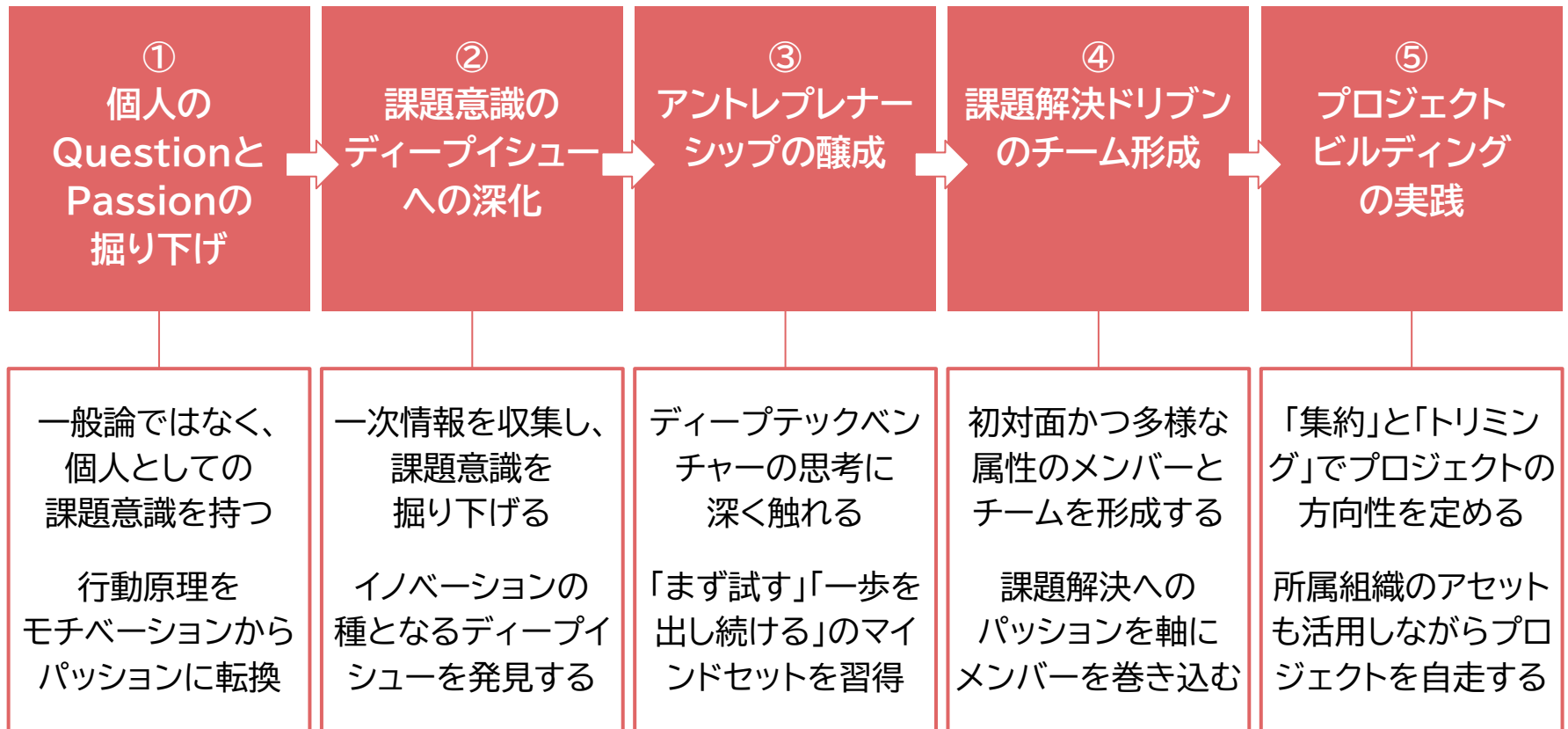
<育成内容>

未知を切り拓くスキル／未解決課題へのマインド／
自社アセット活用前提の新規事業構想 etc.

- 未知の変化への対応力がメインスコープ
- 組織を巻き込む推進力を生み出す
- 組織への持ち帰りを前提にスキルを獲得

成長のプロセス | パッションの認識からプロジェクトビルディングまで

受講生はイノベーターに必要なマインドセットと実践的な経験を一つずつ蓄積し、そのノウハウを着実に身につけます。また、その全プロセスでリバネスが「コミュニケーター」として伴走支援を行います。



成果の一例 | 修了後にプロジェクトを自走

受講生は修了後も社内外のアセットやメンバーをあつめプロジェクトを自走し、プロジェクトデザインを実践する。

生まれたプロジェクト例

TOKYO PEARLプロジェクト 東京湾の海水で育てたアコヤ貝で、 水質浄化と真珠生産を目指す

株式会社JR中央線コミュニティデザイン 岡村佳子
株式会社商船三井 古木聡一
清水建設株式会社 笠原万澄
日本ユニシス株式会社 吉越一樹
東日本旅客鉄道株式会社 上田佑斗
株式会社イノカ 高倉葉太(第2回ゲストスピーカー)
株式会社リバネス 海浦航平(コミュニケーター)



銭湯復活プロジェクト 微生物の発酵作用を活用した新たなサウナで、 銭湯コミュニティ復活を目指す

ロート製薬株式会社 柴田久也
株式会社BIOTA 伊藤光平
株式会社アオキシントック 青木圭太
株式会社池田理化 長谷川智幸
株式会社JR東日本商事 小林康人
株式会社リバネス 齊藤想聖(コミュニケーター)



野菜粉末アップサイクルプロジェクト 都市の廃棄野菜を資源化する

株式会社丸井グループ 山中未来
鈴茂器工株式会社 秋田一徳
株式会社グッドイートカンパニー 荒井浩樹
東日本旅客鉄道株式会社 大沼実美子
株式会社リバネス 蔵本齊幸(コミュニケーター)



サステナブルエビプロジェクト 街の食品と工場の残渣からつくる飼料で、 地球にやさしいエビ養殖を実現する

カフェ・カンパニー株式会社 別府大河
DIC株式会社 中熊大英
弁護士法人内田鮫島法律事務所 杉尾雄一
株式会社リバネス 松原尚子(コミュニケーター)
株式会社リバネス 滝野翔大(コミュニケーター)



受講生の内訳 | 大企業、ベンチャー、VC、学生など多種多様な属性

受講生の所属組織(一部抜粋)

アオキシントック、池田理化、内田鮫島法律事務所、カフェ・カンパニー、グッドイートカンパニー、JR東日本商事、清水建設、ジャパンモスファクトリー、商船三井、新菱冷熱工業、鈴茂器工、DIC、東武不動産、長谷虎紡績、広島ベンチャーキャピタル、BIOTA、BIPROGY、プランテックス、丸井グループ、みずほ銀行、三井化学、三井住友銀行、ミネルバ大学、ユウグレナ、ロート製薬 etc.

受講生の声



視座が上がり、異業種との触れ合いが行動変容につながった

ロート製薬 柴田久也さん
(JRE Station カレッジ・エコテックコース)

- ・異業種転職と同じような体験を期待して参加
- ・知識のシャワーを浴びた後は、白熱した議論
- ・新たな考え方、異業種の方との出会いを得た
- ・課題があるなら、飛び込んだ方がいい

[詳しくはこちらから](#)



知識を得るだけではなく、変化を起こすためのスタートライン

広島ベンチャーキャピタル 友重圭雅さん
(QPMIコース)

- ・世の中の課題や、テクノロジーを教えてもらえると思っていた
- ・数日で忘れるテクニックではなく、自走し続けるエンジンが手に入る
- ・自分を語ることで一気に「深く」なる驚き

[詳しくはこちらから](#)



とにかく「やるぞ」という圧倒的環境がある場所

ミネルバ大学 成松紀佳さん
(ブリッジコミュニケーションコース)

- ・自分の時間を「投資する」感覚で集まった異分野の集合体
- ・アイデアソンやインターンシップとの違い
- ・学んだのは「自分が足せる価値はなにに」を問う思考

[詳しくはこちらから](#)

講義の様子 |

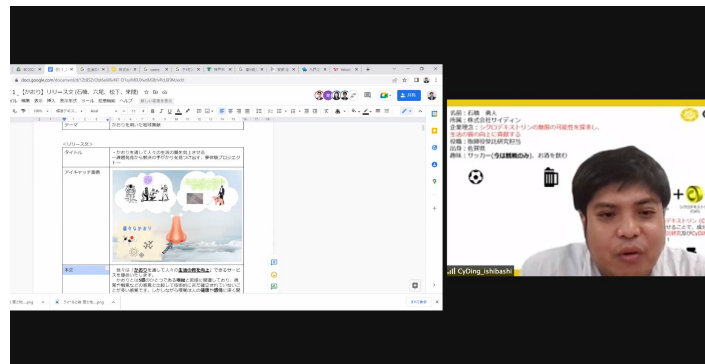
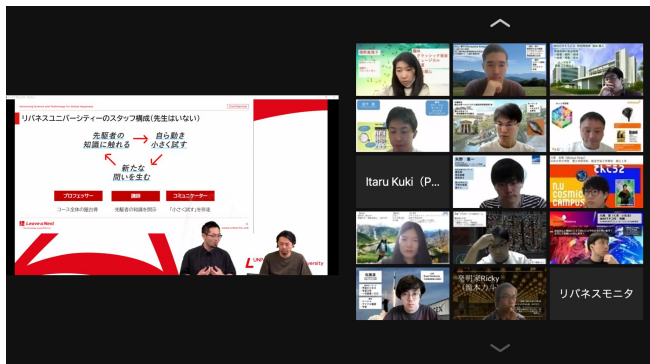
各コースのダイジェストはこちら
<https://univ.lne.st/news/>

オンラインで実施コース(リバネスカレッジ)

講義: 2人のメインスピーカーと受講生での議論

ゼミ: 受講生プレゼンとチームディスカッション

期間中: 活発なコミュニケーション



リアル実施コース(JRE Stationカレッジ)

講義: 2人のメインスピーカーと受講生での議論

ゼミ: 受講生プレゼンとチームディスカッション

期間中: 活発なコミュニケーション



設置コース一覧 | ベース概念型、プロジェクト型の2タイプ

ベース概念型

これからの時代に必要な概念を
集中的に学ぶコース



プロジェクト型

概念教育+プロジェクトビルディング
を実践するコース



視座を高め、新しい視点を社内に持ち込むことが求められている方におすすめ

徹底的に実践し、具体的なテーマを持ち帰ることが求められている方におすすめ

コース受講費 |

カレッジ＜主催＞	コース	期間	開始 時期	定員	受講費 (税抜)
リバネスカレッジ ＜株式会社リバネス＞	ブリッジ・コミュニケーションコース	3ヶ月	6月	20名	¥150,000
	QPMIコース	4ヶ月	11月	20名	¥300,000
	ラーニングクリエイターコース 協賛：東武不動産株式会社	4ヶ月	11月	20名	2023年度 ブレ開講
JRE Stationカレッジ ＜東日本旅客鉄道株式会社＞	エコテックコース	4ヶ月	①6月 ②11月	20名	¥450,000
	フードテックコース	4ヶ月	11月	20名	¥450,000
	ライフテックコース	4ヶ月	11月	20名	¥450,000

参考資料

ターゲット別案内 WEBページ

対象別に参加の目的やねらいやオススメコースを紹介しています

<https://univ.lne.st/>

地球貢献型リーダー
を育成する。

資料ダウンロード

受講申込

Leave a Nest University

大企業の方

中小企業の方

ベンチャーの方

学生の方

体験セミナー
受付中

リバネスユニバーシティ - 中小企業での活用方法

中小企業向け

異分野連携力を鍛え、
自社の次の挑戦を創る。

資料ダウンロード

受講申込

こんな課題に応えます

- 自社に新しい風を吹き込む、経営層向け研修がほしい
- 自社で取り組めそうな飛び地の新テーマを発見したい
- ベンチャーや異業種と魅力的な挑戦をつくる方法を学びたい

これからの時代のビジネスには、複合的な視点が必要。消費者の行動変容や価値基準の変化、企業組織の構造改革、インフラやまちづくりのアップデート、そして生態系との共存も必要です。リバネスユニバーシティのコースは、企業の若手からベテラン、ベンチャー企業の経営者、選抜で選ばれた学生等、多様な世代・分野の受講生20名で構成されます。そして、4ヶ月間、

体験セミナー
受付中

L-UNIVマガジン

受講生の声やコースの理念を記事で紹介しています



ダウンロードリンク <https://univ.lne.st/magazine/>

お問い合わせ |

- 各コースの内容についてもっと詳しく知りたい。
- 参加した場合の本業とのバランスの取り方など具体的な事例を教えてほしい。
- どのようなフェーズの社員に適しているかの相談をしたい。

上記のようなご要望がありましたら、
どうぞお気軽にお問い合わせください。
体験会・説明会も随時実施しております

<本件に関するお問合せ先>
株式会社リバネス 楠、立花
E-mail: info@lne.st



<https://univ.lne.st/>